



茶道裏千家淡交会  
石川青年部

# お茶ログ

第14号 2020年4月

～お茶ログの由来～

“ログ”は航海日誌(logbook)の意味があります。たくさんの仲間と大きな船で出航し、航海を続けています。

利休居士道歌

その道に入らんと思ふ心こそ  
我身ながらの師匠なりけれ

ことば

私達は茶道の真の相を学び、  
それを実践にうつして、たえず  
己れの心をかえりみて、一盃  
を手にしては多くの恩愛に感  
謝をささげ、お互いに人々に  
よって生かされていることを  
知る茶道のよさをみんなに伝  
えるよう努力しましょう。

一、他人をあなどることなく、  
いつも思いやりが先にた  
つように

一、家元は親、同門は兄弟で、  
共に一体であるから、誰  
にあっても合掌する心を  
忘れぬように

一、道を修めなお励みつつも、  
初心を忘れぬように

一、豊かな心で、  
人々に交わり、世の中が  
明るく暮らせるように

青年部綱領

われわれ茶道を愛好する青年  
としての自覚により淡交会の  
諸活動に協力し、お茶を通じ  
て良識ある近代人としての人間  
形成に努め、同志的結合によ  
って結ばれた友情と情熱で  
正しい地域社会発展のために  
努めよう。

令和元年度・2年度 石川青年部年間テーマ：**今こそ挑戦！ ～石川青年部の未来へ～**

## 部長挨拶



令和元年度・2年度  
石川青年部部長  
**織田 聡**

日頃より、先生方には石川青年部にお力添えいただき誠に有難うございます。

会員の皆様のご協力により、無事に一年目の行事を終えることが出来ました。今年7月には支部の先生方、学校茶道の皆さんとの合同行事が七尾にて開催される予定です。初の大きな合同行事となりますので、会員の皆が一致団結し、素晴らしい大会にしていきたいと思えます。何卒お力添えいただきますようお願い致します。運営面では引き続き、会員の皆様により分かりやすく、より簡単に情報提供ができるよう邁進して参ります。

先生方には青年部活動をご理解いただき、引き続きご指導くださいますようお願い申し上げます。

## はまづと 浜土産茶会

**8月3日(土)【能登食祭市場 モントレーホール】参加者人数121名(内会員12名)**

「海辺での呈茶をお客様の良い土産話になるように」という願いを込めて名付けられ、青年部として初めて開催しました。能登の海が見えるモントレーホールを会場にお茶を楽しんでいただきました。



「さざ波」(梅屋常五郎製)

## 白山登山室堂呈茶

8月3日(土)～4日(日)【白山室堂広場】参加者人数213名(内会員10名)

白山室堂の広場にて、登山者の皆様にお茶文化に触れていただくことを目的に毎年行っています。霊峰白山の山頂を見ながら登山の疲れを癒していただきました。



## 第二回教養講座 浜松・豊田研修旅行

10月5日(土)～6日(日)参加者人数6名

一昨年、金沢に研修旅行で来られた浜松青年部を訪ねて、交流を図りました。一日目は石川県出身の建築家、谷口吉生氏監修の松韻亭<sup>しょういんてい</sup>で煎茶席を体験しました。その後、中世ヨーロッパのような建物が並ぶ「ぬくもりの森」、「うなぎパイファクトリー」にも立ち寄りしました。夜の部では交流会にて浜松青年部の皆さんに呈茶席を準備していただきました。二日目はあいちトリエンナーレを鑑賞し、様々な文化、芸術、人に触れた研修旅行となりました。



煎茶席 松韻亭にて



かわいい建物の並ぶ  
ぬくもりの森



浜松青年部のみなさんと交流を深めました

## 第103回千代女全国俳句大会呈茶

10月12日(土)【千代女の里俳句館】参加者人数107名(内会員14名)

毎年、白山市が主催する「千代女全国俳句大会」にて呈茶をさせていただいております。今年は大型台風接近の影響により例年よりも少ないお客様となりましたが、投句される皆さまの憩いの時間となるようおもてなしさせていただきました。

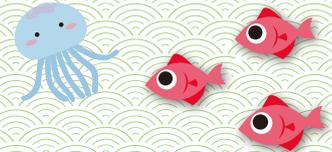


# 子どもお茶を楽しむ集い

いしかわ子ども交流センターにて来館した子どもたちに、季節の趣向を毎回取り入れながらお茶に親しんでいただいています。

**8月18日(日) 参加者人数65名(内会員11名)**

「海」をテーマに、折り紙で作った船に釣ったお菓子をいれて、茶席へ進んでもらいました。



海の生きものが  
いっぱい♪



お菓子釣れるかな…?



**10月27日(日) 参加者人数100名(内会員10名)**

「ハロウィン」をテーマに、目や口のパーツを袋につけて、キャンディバッグを作りました。



Trick or Treat!  
お菓子いっぱい  
もらえた!



ジュニア委員会 五寶幸代

当日は娘を連れての参加になりましたが、委員のみなさんが快く受け入れて下さり、娘もハロウィンの仮装をして袋のデコレーションコーナーでお手伝いができ、楽しかったようです。先着80名のところ90名のお客様が来てくださり、大盛況でした。その日初めてお抹茶を飲んだと話してくださる親子連れの方もお見えになり、お茶を楽しむきっかけになったのではないかと思います。



**12月15日(日) 参加者人数40名(内会員15名)**

「クリスマス」をテーマに設えをしました。クリスマスまでの日数を数えるアドベントカレンダー作りのおと、茶筌振り体験してもらいました。



アドベントカレンダー



# 会員茶会 ～光陰茶会～

10月20日（日）【能楽堂別館 対青軒】参加者人数48名

今回は『陰陽』をテーマに、「光の席」と「陰の席」の2席が設けられました。

## 光の席



「紅葉賀」（吉はし製）



待合には色紙で作られた吹き寄せ



### ～光の席～ 茶会委員会 松原志津

秋晴れの爽やかな日、茶会当日を迎えました。陰と陽をテーマにし、アイデアを出し合い、設えを考え、その過程もとても有意義で楽しいものだったのですが、当日になってもなお会員の中からは新しいアイデアがどんどんうかんで…。青年部は強者揃いである！！と改めて感心させられました。

お客様をお迎えし、いざお点前へ。緊張もありましたが、青年部ならではの和やかでアットホームな雰囲気に助けられ、自身も楽しむことができました。また、一席一席のお客様との交流が嬉しく、感慨深い一日となりました。

### ～陰の席～ 茶会委員会 角 久恵

陰陽のお茶席でお揃いの古帛紗を使うため作り方を教えて頂き、初めて作りました。歪んでいる所もありますが、一緒にお茶会をすることができた皆様と同じ古帛紗を持つことで、気持ちは一つという感じになり、宝物となりました。

お客様のお顔を思い浮かべながら考えることは楽しく、そして当日の雰囲気も毎回違って楽しいと感じた一日でした。楽しいお茶会だったこと、素敵な思い出になったことに感謝致します。

## 陰の席



「夜半の月」・「苔屋」（吉はし製）



光の席は犬の柄、陰の席は猫の柄の古帛紗でした。



# 卒業茶会

12月8日(日)【旧園邸】参加者人数75名(内会員69名)

今年は酉年の卒業生の皆様が手作りの点心席と、続き薄茶の茶席を設けてくださいました。

藤川千恵

先輩方には色々教えて頂き、若い方からは刺激を受け、仲間も出来、台湾でお茶会も！いい思い出しかありません。

感謝

喜多佳子

入会から5年間。早かったなあ、楽しかったなあ、皆さんの暖かさに包まれていたなあって思います。数々の思い出は宝物です。ありがとうございます。ございました。

宮崎 匠

普段行けない場所にも行けたし、色々貴重な体験もできたし、物凄く多くの人達と知り合いにもなれました。この先、続きをよろしくお願いします。

岡本 温

あつという間の青年部貪欲に青年部活動に参加してください。良いことあるよ

小森知子

きっと世界が広がると思います。楽しい経験をたくさんさせていただきました。かけがえのない財産です。皆さまありがとうございます。ございました。

柿本二美代

青年部活動を通じて多くの方々と出会い、皆様とご一緒できたこと感謝申し上げます。お茶の魅力を発信し続ける石川青年部を、いつも応援しています。

小森知子

藤川千恵

喜多佳子

宮崎 匠

岡本 温



吉田裕子

青年部活動に携わられた事は、自分のお茶人生を格段に豊かにしてくれました。たくさんの出会いと笑顔に、本当に感謝！願わくば、この有り難いご縁がこれからも続きますように...

石田由紀

柿本二美代

嘉地千夏

上田裕子

吉田裕子

石田由紀

やっと身軽に動くようになったと思ったら卒業でした。皆様も無理しない程度にがんばって、ぜひ卒業を迎えてね～！

上田裕子

卒業したくない。卒業したくない。卒業したくない。卒業したくない！卒業したくない！青年部の皆様、楽しい思い出をありがとうございます。ございました m(\_ \_)m

嘉地千夏

なかなか青年部の行事に参加出来ませんでしたが、暖かい雰囲気卒業茶会に参加させて頂いてありがたかったです。皆さんありがとうございます。ございました。



鳥の巣を表現した「包まれて」(吉はし製)



「鷺」と「水」で、「立つ鳥跡を濁さず」を表現(吉はし製)



見て感動！  
食べて感動！！  
全て手作りの点心でした。



## 北陸信越ブロック役員紹介

北陸信越ブロックは、新潟・長野・富山・石川・福井の5県10青年部で構成されています。石川青年部からは4名の方が役員として活躍されています。

直前ブロック長：吉田美々      副ブロック長：矢口周一郎  
副幹事長：河井利浩          会 計：渡辺大輔

## 第9期研修チーム紹介

北陸信越ブロック及び各青年部の将来中心の役割を果たす人材の発掘・育成を目的とした研修プログラムです。研修は1期2年間あり、今回は4名の方が参加されています。

研修チーム員：岡 能之、花形祥子、前田卯木、松村久乃

第1回： 4月13日～14日（新潟）

第2回： 5月25日～26日（京都）

第3回： 11月16日～17日（石川）

## 入会案内

【入会資格】50歳までの裏千家茶道愛好者の方  
【入会方法】推薦者（淡交会の正副支部長・支部顧問、終身正会員以上の教授者、学校茶道指導者いずれかの推薦を得てください。）を通じて、青年部の連絡事務所へ申し出ます。

裏千家ホームページからも申し込めます。  
(<http://www.urasenke.or.jp/>)

【年会費】25歳までは1,000円  
26歳以上は3,000円

## 第52回北陸信越ブロック会員大会

9月28日(土)～29日(日)【長野県諏訪市】

会員大会は10青年部の均衡と青年部会員の融和を図ることを

目的に毎年、県単位・持ち回りで行われています。

石川青年部からは33名参加しました。



## 茶会委員会 夷藤由美

「神渡る湖」諏訪湖、その周囲を望む美しい山並み、そんな雄大な景色がある長野県諏訪の地で、今回の会員大会は行われました。

諏訪大社下社秋宮の点心席では、その土地ならではのイナゴや蚕のサナギの佃煮が出て、初めて目にする驚きと戸惑いの中、美味しくいただきました。清らかな水辺の諏訪湖を遊覧船に乗って移動の際もちょっとしたおやつにほっこりし、片倉館の茶席では軽井沢彫の菓子箆笥を一段ずつ開けて、懐紙とお菓子を出すときにワクワクしました。建築家、藤森照信先生の茶室についての講演は大変勉強になりました。

長野県青年部の方々のお心遣いと細やかなおもてなしに感激し、様々な感情や感動で心が満たされたとても良い会員大会でした。

## 令和2年度上半期行事

|                                  |          |               |
|----------------------------------|----------|---------------|
| ◆令和2年度石川青年部総会                    | 1月26日(日) | 金沢市近江町交流プラザ   |
| ◇白山茶会                            | 2月 2日(日) | 白山比咩神社        |
| ◆第76回金沢市工芸展呈茶（新型コロナウイルスの影響により中止） |          |               |
| ◇わんぱくフェスティバル                     | 5月 5日(祝) | いしかわ子ども交流センター |
| ◆のと里山空港呈茶                        | 5月       | のと里山空港        |
| ◇教養講座                            | 6月27日(土) |               |
| ◆文化講演会及び茶会、石川支部・青年部・学校茶道合同茶会     | 7月12日(日) | 加賀屋姉妹館 あえの風   |

※行事の日程、内容は変更になることがあります。

発行責任者：茶道裏千家淡交会 石川青年部部长 織田 聡  
編集責任者：広報委員長 前田卯木  
広報委員：浮田 舞、河井利浩、橋本章子、宮崎 匠  
谷内純世、吉田美々（委員は令和元年12月時点のものです）

茶道裏千家淡交会青年部北陸信越ブロックホームページ

URL <http://www.hokurikushinetsu-seinenbu.org/>

石川青年部の活動も載っています！

## 編集後記

どの行事に参加しても皆様の笑顔であふれていることが、とても印象に残っています。お茶ログを通して皆様の笑顔が伝わるように、そして、笑顔の輪が広がっていきますように頑張っていきたいと思っておりますので、今後もよろしくお願いいたします。

広報委員長 前田卯木